

さいたま緑のトラスト協会 0号地・緑のサポート隊、第6回定例会議事録

令和5(2023)年6月21日 <出席者 人>

一 事務局から

- ① 今年度の0号地関連確定行事として、7月9日(日)14号地(三芳町)・森の散策と木工クラフト体験会(三芳町の担当お二方が挨拶に来られました)、11月14日(火)県民の日・県庁オープンデーにクラフト教室を開設する、の2件が追加確定。ただ11月15日はクリスマスリース教室が予定されており、日程調整が必要か?
- ② 今年度のボランティアセミナーが9月2日から11月11日まで全6回、30人の募集予定で実施する、などが報告された。

- 一 6月15日に実施した第2回自然塾の感想、反省など⇒「参加者が9人(9号地からは4人が自然塾のためだけに迎えてくれた)と少なく、申し訳なく思った。もう少し人数が多いと先方の期待にも応えられたのでは。いずれにせよ歓迎していただいて感謝」「保全人数に対して保全地が(6, 7ha)と広く、ササクサに手を焼いている実情などから保全はどうあるべきかなどを考えさせられる」「新田開発に伴って作られた平地林なので里山とは異なる特徴があるし、方向感覚を失うくらい林内が広いのは体験する価値十分」「農業用のためか、林縁植物層が少なかったように感じた」「集會室、トイレ、駐車場と言った公共施設が自治体の協力もあって使えるのはうらやましい限り」etc.

* 行き届いた事前の案内、号地や活動紹介の資料準備、当日の丁寧な号地内ガイド、などなど青山代表はじめ4人の役員皆様に改めて感謝。

- 一 14号地(三芳町)の「森の散策とクラフト体験」に、ガリガリトンボ、バランストンボ、木ごま、鉛筆ブローチの出展を準備した。0号地からの応援予定は、暫定として小長谷、鈴木の2人。次回の定例会で改めて決定する。

- 一 七夕用の竹を提供⇒7月2日(日)、江古田幼稚園(東京・練馬区)から園長はじめお二人が来られて、エコエコが受託管理している畑の臨縁から15本ほど提供。

一 クラフト関連

- * 杉玉は杉の葉自体の調達ができず、作業が進んでいないが、コアをアルミ線以外に発泡スチロール、生け花用のスポンジ玉などを試しに準備した。杉が調達できればいろいろ試していく。
- * パタパタ用の板も準備、次回から実践に。

以上